

二次医療圏:泉州

*指標値が数値のものは変動の割合、指標値が%のものは変動の数値を記載。
 小数点以下は四捨五入して表示。
 **H29年度630調査より算出

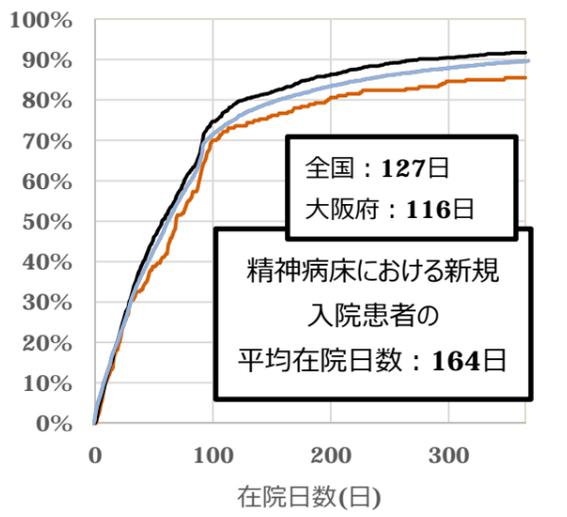
資料4

疾患ごとの診療実績

疾患区分	項目	●: 重点指標	S・P分類 (structure/process)	データソース	H27年度	H28年度	H27・28年度 の推移*	(泉州) H28年度 人口千人 あたりの 指標値	(大阪府) H28年度 人口千人 あたりの 指標値
統合失調症	統合失調症を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	17	17	100%	0.019	0.007
	統合失調症を外来診療している医療機関数	●	S	NDB	56	59	105%	0.065	0.080
	治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の入院で使用した病院数		S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.004
	治療抵抗性統合失調症治療薬を外来で使用した医療機関数		S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.004
	統合失調症の精神病床での入院患者数 …(A)		P	NDB	4,058	4,190	103%	4.625	2.098
	統合失調症外来患者数(1回以上) …(B)		P	NDB	7,637	8,214	108%	9.067	11.204
	統合失調症外来患者数(継続)		P	NDB	7,185	7,723	107%	8.525	10.575
	治療抵抗性統合失調症治療薬を使用した入院患者数(精神病床) …(C)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.006
	治療抵抗性統合失調症治療薬を使用した外来患者数(1回以上) …(D)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.010
	治療抵抗性統合失調症治療薬を使用した外来患者数(継続)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.010
	統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率 (C+D)/(A+B)		P	NDB	0.03%	0.03%	0.00%	-	-
うつ・躁うつ病	うつ・躁うつ病を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	17	17	100%	0.019	0.007
	うつ・躁うつ病を外来診療している医療機関数	●	S	NDB	59	65	110%	0.072	0.089
	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を実施する病院数(うつ・躁うつ病に限定しない)		S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.001
	認知行動療法を外来で実施した医療機関数(うつ・躁うつ病に限定しない)		S	NDB	0-2	2**	-	-	0.002
	うつ・躁うつ病の精神病床での入院患者数		P	NDB	1,973	2,076	105%	2.292	1.218
	うつ・躁うつ病外来患者数(1回以上)		P	NDB	14,484	15,929	110%	17.583	25.446
	うつ・躁うつ病外来患者数(継続)		P	NDB	13,016	14,405	111%	15.901	22.837
	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を受けた患者数(うつ・躁うつ病に限定しない)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.015
	認知行動療法を外来で実施した患者数(1回以上)(うつ・躁うつ病に限定しない)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.217
	認知行動療法を外来で実施した患者数(継続)(うつ・躁うつ病に限定しない)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.130
認知症	認知症を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	17	17	100%	0.019	0.007
	認知症を外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	●	S	NDB	52	52	100%	0.057	0.072
	認知症を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	●	S	NDB	426	446	105%	0.492	0.585
	認知症疾患医療センターの指定数		S	厚生労働省 老健局調べ	1	1	100%	0.001	0.001
	認知症サポート医養成研修修了者数		S	厚生労働省 老健局調べ	-	-	-	-	0.007
	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数		S	厚生労働省 老健局調べ	-	-	-	-	0.043
	認知症の精神病床での入院患者数		P	NDB	2,104	2,160	103%	2.384	0.833
	認知症外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)		P	NDB	2,389	2,364	99%	2.610	4.373
	認知症外来患者数(継続)(精神療法に限定)		P	NDB	2,085	2,076	100%	2.292	3.811
	認知症外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない)		P	NDB	15,328	15,908	104%	17.560	18.648
認知症外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)		P	NDB	13,574	13,920	103%	15.366	16.114	
認知症疾患医療センターの鑑別診断数		P	厚生労働省 老健局調べ	-	76	-	0.084	0.487	
児童・思春期精神疾患	20歳未満の精神疾患を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	11	8	73%	0.009	0.005
	20歳未満の精神疾患を外来診療している医療機関数	●	S	NDB	49	51	104%	0.056	0.064
	知的障害を入院診療している精神病床を持つ病院数		S	NDB	4	4	100%	0.004	0.002
	知的障害を外来診療している医療機関数		S	NDB	16	23	144%	0.025	0.023
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された精神病床を持つ病院数		S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.001
	20歳未満の精神疾患の精神病床での入院患者数		P	NDB	28	30	107%	0.033	0.033
	20歳未満の精神疾患外来患者数(1回以上)		P	NDB	2,351	3,030	129%	3.345	3.518
	20歳未満の精神疾患外来患者数(継続)		P	NDB	1,328	1,856	140%	2.049	2.170
	知的障害の精神病床での入院患者数		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.005
	知的障害外来患者数(1回以上)		P	NDB	749	937	125%	1.034	0.472
	知的障害外来患者数(継続)		P	NDB	463	579	125%	0.639	0.334
	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.005
発達障害	発達障害を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	14	15	107%	0.017	0.006
	発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	●	S	NDB	50	51	102%	0.056	0.061
	発達障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	●	S	NDB	197	209	106%	0.231	0.259
	発達障害の精神病床での入院患者数		P	NDB	74	81	109%	0.089	0.060
	発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)		P	NDB	1,739	2,552	147%	2.817	3.534
	発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定)		P	NDB	1,278	1,941	152%	2.143	2.864
	発達障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない)		P	NDB	5,859	7,159	122%	7.903	7.359
	発達障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)		P	NDB	4,554	5,609	123%	6.192	5.943

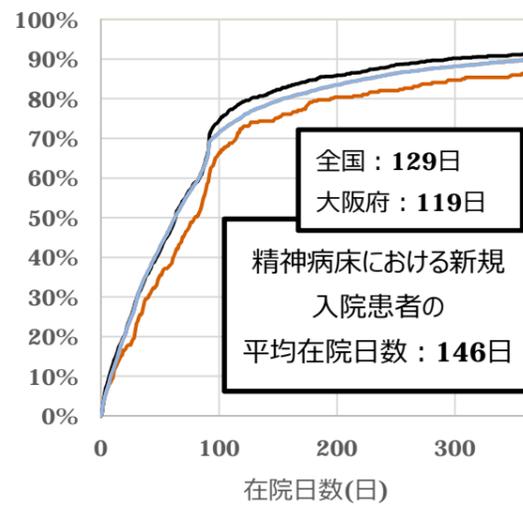
疾患区分	項目	●: 重点 指標	S・P分 類 (stru cture /proc ess)	デー タ ソ ース	H27年度	H28年度	H27・28 年度 の推移*	(泉州) H28年度 人口千人 あたりの 指標値	(大阪府) H28年度 人口千人 あたりの 指標値
アルコール 依存症	アルコール依存症を外来診療している医療機関数	●	S	NDB	35	38	109%	0.042	0.048
	重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病		S	NDB	4	4	100%	0.004	0.003
	アルコール依存症の精神病床での入院患者数		P	NDB	783	810	103%	0.894	0.183
	アルコール依存症外来患者数(1回以上)		P	NDB	1,414	1,481	105%	1.635	0.816
	アルコール依存症外来患者数(継続)		P	NDB	1,249	1,295	104%	1.430	0.710
	重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された患者数		P	NDB	510	503	99%	0.555	0.095
薬物 依存症	薬物依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	7	9	129%	0.010	0.004
	薬物依存症を外来診療している医療機関数	●	S	NDB	15	17	113%	0.019	0.017
	依存症集団療法を外来で算定された医療機関数		S	NDB	-	0**	-	-	0.000
	薬物依存症の精神病床での入院患者数		P	NDB	32	36	113%	0.040	0.013
	薬物依存症外来患者数(1回以上)		P	NDB	86	80	93%	0.088	0.066
	薬物依存症外来患者数(継続)		P	NDB	70	68	97%	0.075	0.052
	依存症集団療法を受けた外来患者数		P	NDB	-	0-9	-	-	0.001
ギャンブル 等依存症	ギャンブル等依存症を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.001
	ギャンブル等依存症を外来診療している医療機関数	●	S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.003
	ギャンブル等依存症の精神病床での入院患者数		P	NDB	0-9	0-9	-	-	-
	ギャンブル等依存症外来患者数(1回以上)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.013
	ギャンブル等依存症外来患者数(継続)		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.009
PTSD	PTSDを入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.001
	PTSDを外来診療している医療機関数	●	S	NDB	20	23	115%	0.025	0.027
	PTSDの精神病床での入院患者数		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.002
	PTSD外来患者数(1回以上)		P	NDB	129	136	105%	0.150	0.120
	PTSD外来患者数(継続)		P	NDB	106	114	108%	0.126	0.100
高次脳 機能障害	高次脳機能障害支援拠点機関数	●	S	国立障害者リ ハビリテーション センター調べ	-	0	-	-	0.000
摂食障害	摂食障害を入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	14	14	100%	0.015	0.006
	摂食障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	●	S	NDB	38	39	103%	0.043	0.050
	摂食障害を外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	●	S	NDB	195	172	88%	0.190	0.229
	摂食障害入院医療管理加算を算定された病院数		S	NDB	0-2	2**	-	-	0.001
	摂食障害の精神病床での入院患者数		P	NDB	126	140	111%	0.155	0.077
	摂食障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)		P	NDB	204	212	104%	0.234	0.389
	摂食障害外来患者数(継続)(精神療法に限定)		P	NDB	171	174	102%	0.192	0.332
	摂食障害外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない)		P	NDB	2,200	2,759	125%	3.046	2.859
	摂食障害外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)		P	NDB	1,735	2,029	117%	2.240	2.205
	摂食障害入院医療管理加算を算定された患者数		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.002
てんかん	てんかんを入院診療している精神病床を持つ病院数	●	S	NDB	17	17	100%	0.019	0.007
	てんかんを外来診療している医療機関数(精神療法に限定)	●	S	NDB	49	55	112%	0.061	0.073
	てんかんを外来診療している医療機関数(精神療法に限定しない)	●	S	NDB	362	387	107%	0.427	0.485
	てんかんの精神病床での入院患者数		P	NDB	1,411	1,555	110%	1.717	0.719
	てんかん外来患者数(1回以上)(精神療法に限定)		P	NDB	1,673	1,879	112%	2.074	3.670
	てんかん外来患者数(継続)(精神療法に限定)		P	NDB	1,523	1,723	113%	1.902	3.281
	てんかん外来患者数(1回以上)(精神療法に限定しない)		P	NDB	9,871	10,425	106%	11.508	13.359
	てんかん外来患者数(継続)(精神療法に限定しない)		P	NDB	8,777	9,323	106%	10.291	11.876
精神科 救急	深夜・休日に精神科入院した病院数	●	S	NDB	-	0-2	-	-	0.000
	深夜・休日に精神科入院した患者数		P	NDB	-	0-9	-	-	-
	精神疾患の救急車平均搬送時間		P	救急搬送にお ける医療機関 の受入状況等 実態調査	-	-	-	-	-
身体 合併症	身体合併症を診療している精神病床を持つ病院数 (精神科救急・合併症入院料+精神科身体合併症管理加算)	●	S	NDB	13	13	100%	0.014	0.006
	精神疾患の受け入れ体制を持つ一般病院数 (精神疾患診療体制加算+精神疾患患者受入加算)	●	S	NDB	7	10	143%	0.011	0.011
	精神科リエゾンチームを持つ病院数	●	S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.001
	精神科入院患者で重篤な身体合併症の診療を受けた患者数 (精神科救急・合併症入院料+精神科身体合併症管理加算)		P	NDB	704	741	105%	0.818	0.348
	体制を持つ一般病院で受け入れた精神疾患の患者数 (精神疾患診療体制加算+精神疾患患者受入加算)		P	NDB	52	164	315%	0.181	0.128
	精神科リエゾンチームを算定された患者数		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.191
自殺対策	救命救急入院料 精神疾患診断治療初回加算をとる一般病院数	●	S	NDB	0-2	0-2	-	-	0.001
	救急患者精神科継続支援料をとる一般病院数	●	S	NDB	-	0-2	-	-	-
	救命救急入院で精神疾患診断治療初回加算を算定された患者数		P	NDB	0-9	0-9	-	-	0.006
	救急患者精神科継続支援を受けた患者数		P	NDB	-	0-9	-	-	0.004
災害 精神医療	DPAT先遣隊登録医療機関数	●	S	DPAT事務局 調べ	-	0	-	-	0.000

退院率 - H27



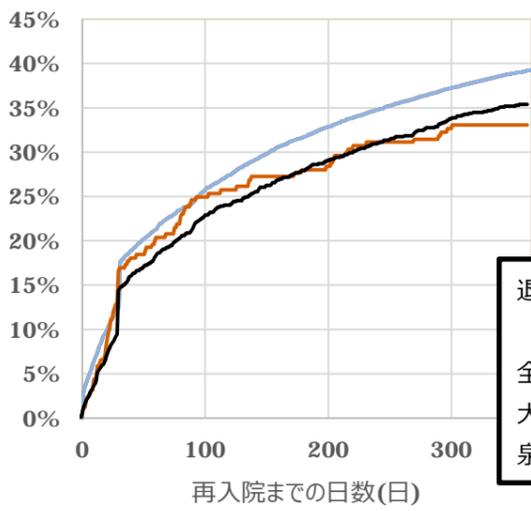
■ 全国 n=24705
■ 大阪府 n=1320
■ 泉州 n=227
対象：H27年3月入院患者
データソース：NDB

退院率 - H28



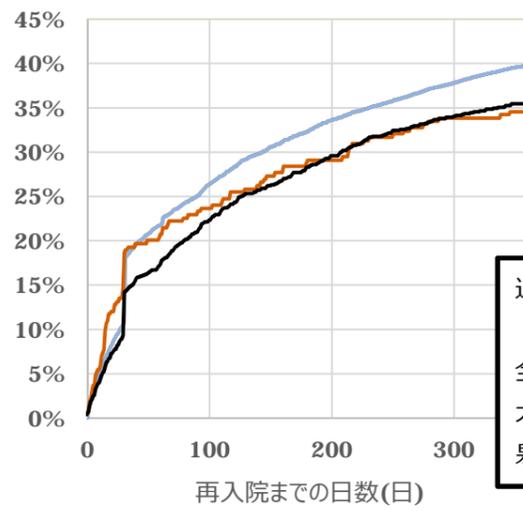
■ 全国 n=24940
■ 大阪府 n=1433
■ 泉州 n=301
対象：H28年3月入院患者
データソース：NDB

再入院率 - H27



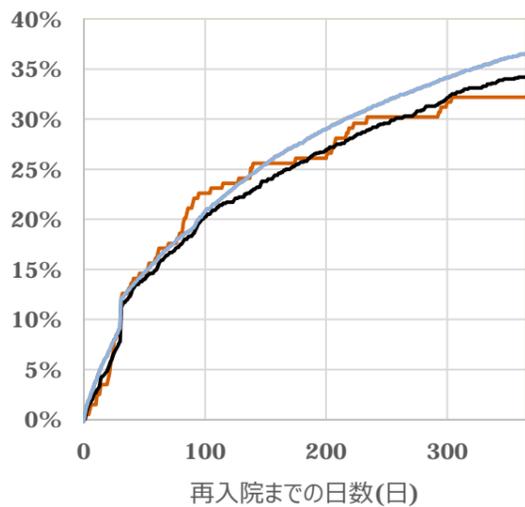
■ 全国 n=27865
■ 大阪府 n=1447
■ 泉州 n=265
対象：H27年3月退院患者
データソース：NDB

再入院率 - H28



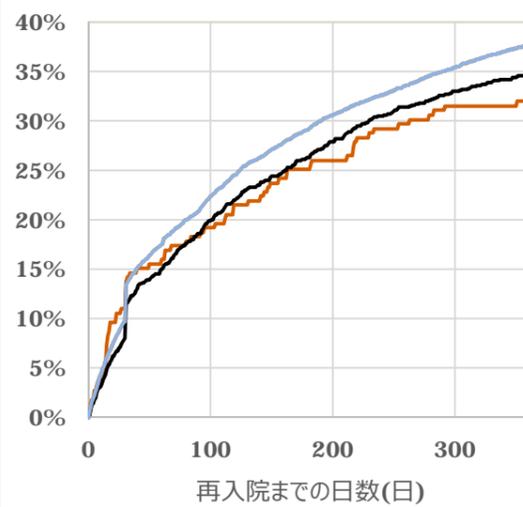
■ 全国 n=28433
■ 大阪府 n=1508
■ 泉州 n=273
対象：H28年3月退院患者
データソース：NDB

再入院率_1年未満 - H27



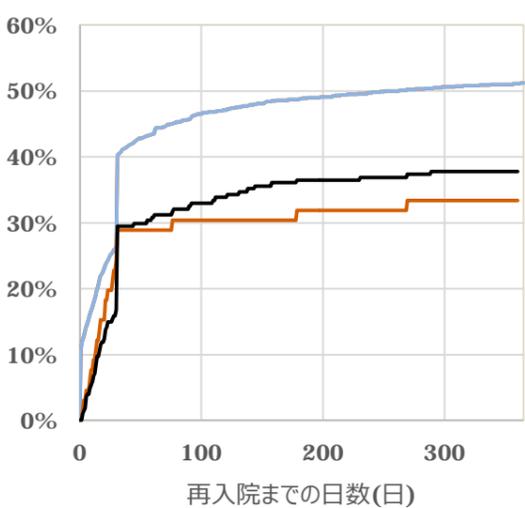
■ 全国 n=22436
■ 大阪府 n=1219
■ 泉州 n=199
対象：H27年3月退院患者のうち1年未満在院した患者
データソース：NDB

再入院率_1年未満 - H28



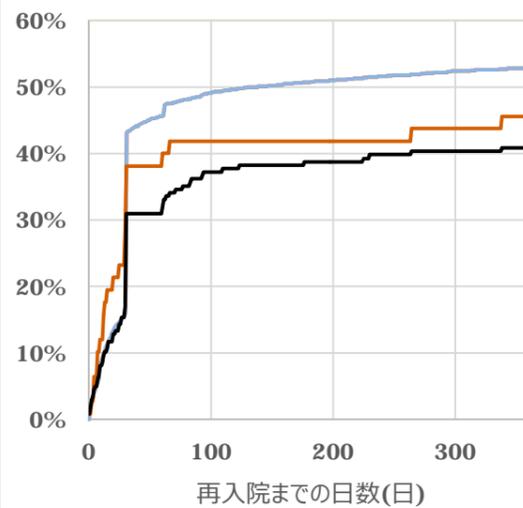
■ 全国 n=23979
■ 大阪府 n=1314
■ 泉州 n=219
対象：H28年3月退院患者のうち1年未満在院した患者
データソース：NDB

再入院率_1年以上 - H27



■ 全国 n=5429
■ 大阪府 n=228
■ 泉州 n=66
対象：H27年3月退院患者のうち1年以上在院した患者
データソース：NDB

再入院率_1年以上 - H28



■ 全国 n=4454
■ 大阪府 n=194
■ 泉州 n=54
対象：H28年3月退院患者のうち1年以上在院した患者
データソース：NDB

はじめに

本資料は以下のデータソースの中で留意点等の制約のもと作成しております。
今後ご意見をいただくことも想定されますので、暫定版とさせていただきます。

■データソースについて

本資料に掲載されている指標値のデータソースは、NDBを中心に下記を使用しています。

1.NDB

平成27年2月から平成29年3月までのデータ

2.630調査

平成27・29年度630調査のデータ（平成28年度630調査結果は、平成30年3月末時点で未公開のため）

3.その他データソース

厚労省老健局調査、国立障害者リハビリテーションセンター調査、救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、DPAT事務局調査のデータ

■留意点

1.NDBの留意点

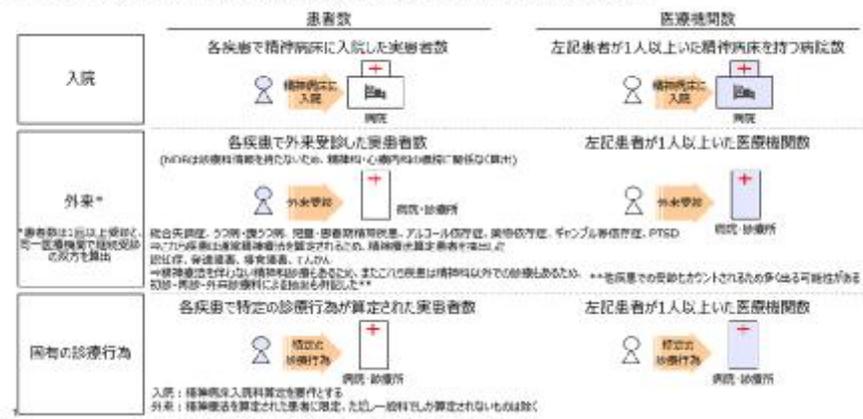
下記のとおり、①圏域またぎ ②疾患名 ③対象患者 ④少ない数値の表示の4点にご注意ください。

①圏域またぎ ②疾患名 ③対象患者 ④少ない数値の表示の4点にご注意ください。

項目	注意点	例
①圏域またぎ	同一患者が期間内、圏域をまたいで複数医療機関を受診した場合、双方で算出。 ⇒各2次医療圏（あるいは精神医療圏）の合計値と都道府県の値は異なる。 *複数の都道府県で受診した場合	精神科医 圏域別では双方で算出 精神科医 1人 精神科医 1人 精神科医 1人
②疾患名	複数の疾患名がついた患者は、すべての疾患で算出。 ⇒患者数は多く算出される。	2人の患者を各疾患で計上 統合失調症 統合失調症 2人 統合失調症 統合失調症 1人 うつ病 1人
③対象患者	全額自費等の診療は収録されていないため、重複医療機関等の値は算出されない。 ⇒患者数が少なくなるとされる。	特定日時点の長期入院患者数が少ない 12,071 106,156 192,241 150,330 146,716 146,716 全数 全数 患者数
④少ない数値の表示	医療機関数が0~2か所、患者数が0~9人の場合は棒グラフの表示が不明。 ⇒630調査で別途0と算出されたもの限り、0*値を表示する。	患者数 0 xx患者数 10 xx医療機関数 10 yy患者数 0-9 yy医療機関数 0-2 zz医療機関数 0* *H20年度630調査の算出

下記のとおり、患者数・医療機関数を定義して算出しています。

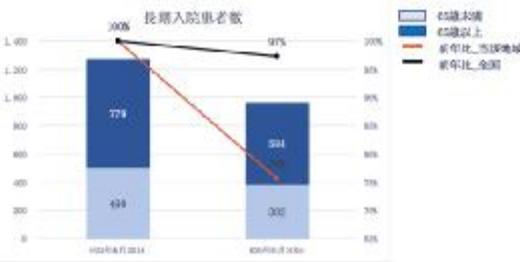
圏域および都道府県ごとで、各疾患ごとに各年度(4月から3月)の患者数と医療機関数を算出。



2.630調査の留意点

回答未提出の医療機関がある場合は、数値が大幅に変動する可能性があります。

<イメージ>

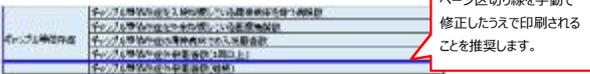


3.その他留意点

大きな取崩が判明した場合は、全面的に数値を見直す可能性があります。

■本資料の印刷について

都道府県・二次医療圏ごとのシートは、デフォルト設定ですと4ページに分割して印刷されます。
お使いの電子端末によっては、ページ区切り線(下図の青線)が中途半端な場所に設定されてしまいますので、適宜手で修正しうえて印刷することを推奨いたします。



■更新履歴

2018/06/18 二次医療圏の再入院率の全体/1年未満を更新しました。